



2022年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月5日

上場会社名 株式会社 天満屋ストア 上場取引所 東
 コード番号 9846 URL http://www.tenmaya-store.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)野口 重明
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員管理本部長 (氏名)加島 誠司 (TEL)086-232-7265
 四半期報告書提出予定日 2021年7月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日~2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	16,701	0.2	527	8.7	552	13.7	329	13.1
2021年2月期第1四半期	16,675	△6.2	485	△17.4	485	△15.9	291	△21.9

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 354百万円 (18.0%) 2021年2月期第1四半期 300百万円 (△18.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	28.66	—
2021年2月期第1四半期	25.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	45,041	21,963	48.7
2021年2月期	45,754	21,680	47.3

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 21,934百万円 2021年2月期 21,633百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2022年2月期	—	—	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日~2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	1.6	1,100	9.4	1,100	4.1	690	1.6	59.91
通期	70,000	0.8	2,450	6.7	2,400	0.6	1,100	37.8	95.45

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年2月期1Q	11,550,000株	2021年2月期	11,550,000株
2022年2月期1Q	52,202株	2021年2月期	33,802株
2022年2月期1Q	11,502,264株	2021年2月期1Q	11,528,440株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染者数の再増加懸念が続くなか、政府による緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置などの感染防止対策から、外出自粛や移動制限が広範囲に行われ、経済活動は依然停滞した状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、新型コロナウイルスの影響度合いの濃淡により企業間での業績格差が生じるなか、非接触や短時間での購買など新常态に伴う消費行動への変化対応に加え、将来不安からくる節約志向への対策などコロナ禍における業種・業態を越えた競争が更に激化いたしました。

こうしたなか、当社グループは、コロナ禍により常態化した新たな生活様式への対応を最重点に取り組むとともに、危機管理やコンプライアンスの徹底によるコーポレート・ガバナンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は167億1百万円(前年同四半期比0.2%増)となりました。また、営業利益は5億27百万円(前年同四半期比8.7%増)、経常利益は5億52百万円(前年同四半期比13.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億29百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、当社商勢圏における緊急事態宣言の再発出により、大型店舗において休業や時短営業を余儀なくされ、来店客数の減少を招き、衣料品・生活用品の売上回復が遅れる一方、食料品は内食需要の継続により堅調に推移するなか、変化したお客様のお買物ニーズに対応すべく、キャッシュレス決済の推進、取扱金券の電子化、ネット販売の拡大及び清潔な店舗環境の整備などに努めることで引き続き感染防止策を徹底するとともに、コロナ禍における生活応援として、スーパーハッピープライス商品数の増加によるEDLP(低価格戦略)の強化やE d y付きハッピーカードの新販促及びSNSを活用した販促に取り組むほか、業務のデジタル化による生産性の更なる向上や省エネ機器の拡大など環境に配慮した店づくりを通じて働き方改革や環境問題に取り組み、激変する事業環境において迅速に対応できる体制の構築に努めてまいりました。

また、3月に岡南店(岡山市南区)の食料品売場の改装及び「アクロスプラザ岡南」の一部開業、4月に岡輝店(岡山市北区)を全面改装するなど既存店舗の活性化にも取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は153億38百万円(前年同四半期比0.5%減)、営業利益は4億42百万円(前年同四半期比8.4%減)となりました。

(小売周辺事業)

小売周辺事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、引き続き徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、商品開発の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。

商品供給先店舗数の増加のほか、コロナ禍での営業体制を見直し、休業や時短営業などの影響を抑制することにより、売上回復に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の小売周辺事業の営業収益は13億63百万円(前年同四半期比7.8%増)、営業利益は85百万円(前年同四半期は2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億12百万円減少し、450億41百万円となりました。これは主に、流動資産が5億61百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ9億95百万円減少し、230億78百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少などにより流動負債が1億8百万円減少し、長期借入金の減少などにより固定負債が8億87百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億82百万円増加し、219億63百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しておりますので、2021年4月12日公表の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,041,253	803,231
売掛金	1,570,630	1,655,588
商品	1,935,676	2,008,151
貯蔵品	25,764	24,098
その他	1,804,032	1,324,102
貸倒引当金	△1,493	△596
流動資産合計	6,375,864	5,814,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,058,755	12,106,048
土地	14,023,900	13,939,392
その他(純額)	2,460,870	2,481,109
有形固定資産合計	28,543,526	28,526,550
無形固定資産		
のれん	113,673	104,200
その他	2,598,695	2,584,638
無形固定資産合計	2,712,369	2,688,839
投資その他の資産		
差入保証金	1,925,105	1,898,199
敷金	4,246,879	4,166,222
その他	1,963,568	1,960,116
貸倒引当金	△12,600	△12,600
投資その他の資産合計	8,122,954	8,011,938
固定資産合計	39,378,850	39,227,328
資産合計	45,754,714	45,041,904

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,452,638	4,908,351
電子記録債務	716,168	742,463
短期借入金	6,653,857	4,019,028
未払法人税等	411,317	197,462
賞与引当金	94,085	16,283
その他	3,280,612	3,616,603
流動負債合計	13,608,679	13,500,192
固定負債		
長期借入金	5,274,125	4,523,339
役員株式給付引当金	30,756	32,955
利息返還損失引当金	49,201	43,231
退職給付に係る負債	1,266,645	1,288,089
資産除去債務	234,664	235,804
長期預り保証金	622,315	539,830
長期預り敷金	2,001,372	1,999,797
その他	986,169	914,930
固定負債合計	10,465,250	9,577,979
負債合計	24,073,930	23,078,172
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	12,747,558	13,048,452
自己株式	△39,376	△61,236
株主資本合計	21,753,182	22,032,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,886	55,794
退職給付に係る調整累計額	△161,707	△153,254
その他の包括利益累計額合計	△119,820	△97,459
非支配株主持分	47,422	28,975
純資産合計	21,680,784	21,963,731
負債純資産合計	45,754,714	45,041,904

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	15,928,575	15,930,325
売上原価	11,864,409	11,863,161
売上総利益	4,064,165	4,067,163
営業収入	746,772	771,146
営業総利益	4,810,937	4,838,309
販売費及び一般管理費	4,325,696	4,310,683
営業利益	485,241	527,626
営業外収益		
受取利息	800	800
受取配当金	19,133	19,169
補助金収入	—	12,101
協賛金収入	6,550	6,461
その他	458	7,578
営業外収益合計	26,942	46,110
営業外費用		
支払利息	26,444	19,848
その他	41	1,780
営業外費用合計	26,486	21,628
経常利益	485,697	552,108
特別利益		
固定資産売却益	—	35,839
特別利益合計	—	35,839
特別損失		
固定資産除却損	13,464	70,884
固定資産売却損	—	1,393
有価証券評価損	2,256	—
その他	1,351	609
特別損失合計	17,072	72,887
税金等調整前四半期純利益	468,625	515,059
法人税等	177,361	183,356
四半期純利益	291,263	331,703
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△365	1,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	291,628	329,767

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	291,263	331,703
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,820	13,908
退職給付に係る調整額	5,928	8,452
その他の包括利益合計	8,749	22,360
四半期包括利益	300,012	354,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,378	352,128
非支配株主に係る四半期包括利益	△365	1,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。